

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

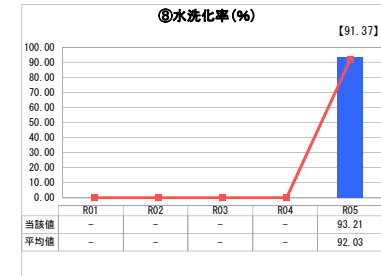
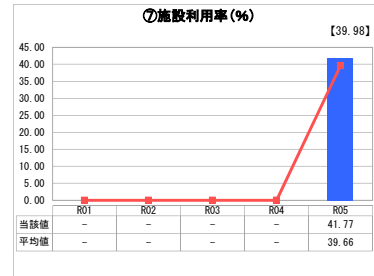
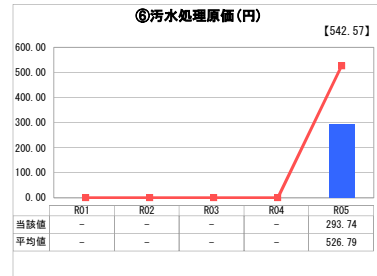
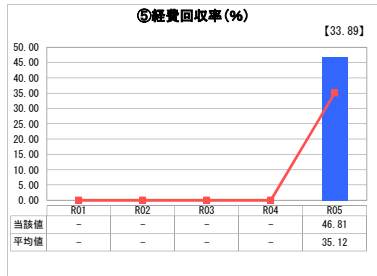
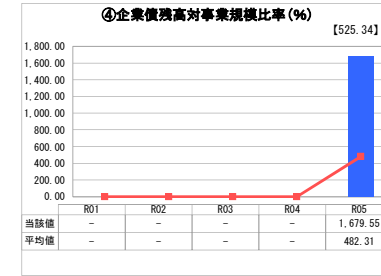
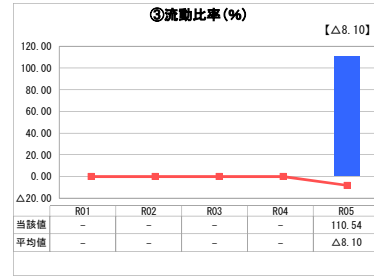
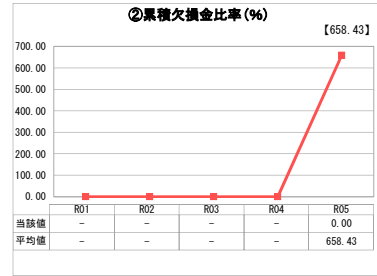
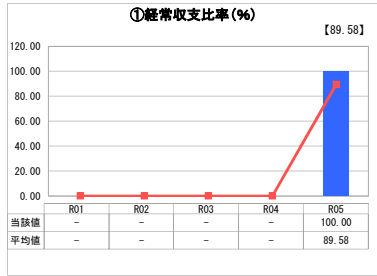
福井県 福井市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	林業集落排水	G2	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡当たり家賃料金(円)
-	84.22	0.06	106.01	2,618

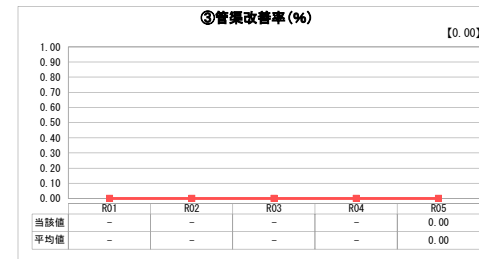
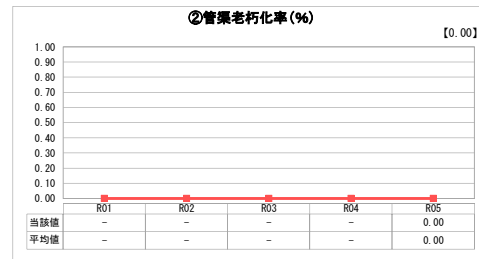
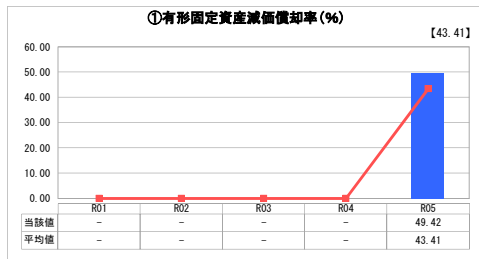
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
255,949	1,401.35	182.64
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
162	0.13	1,246.15

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和5年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

**1. 経営の健全性・効率性について**

一般会計からの補助により「①経常収支比率」は100%を確保しているものの、「⑤経費回収率」は100%を大きく下回っており、使用料収入では費用を賄っていない状況である。

「④企業債務高対事業規模比率」は類似団体平均値を上回っているが、今後、残高は減少していく見込みである。

「⑥汚水処理原価」は類似団体平均値を下回っているが、より効率的な汚水処理に努める必要がある。

「⑧水洗化率」は、類似団体平均値を上回っている。

**2. 老朽化の状況について**

「①有形固定資産減価償却率」は、類似団体平均値より高く老朽化が進んでいる。「③管渠改善率」は、耐用年数を経過した管渠がないことから、まだ更新を行っていないため0となっている。

**全体総括**

事業区域が過疎地域であることから、使用料収益だけでは経営が成り立たず、一般会計繰入金に大きく依存している状況である。

今後も、人口減少や節水により使用料収益は減少が予想される一方、施設の老朽化に伴い維持管理費や更新費用は増加が見込まれる。

そのため、施設の更新については、適正規模や事業費の平準化などを十分検討のうえ、計画的に進めていく。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。